

みんながワクワク!

袋小だより

令和4年度1月号

校長 徳成 聡

令和5年2月3日

◎「どんどや」お世話になりました

1月7日に行われました「どんどや」は、大変お世話になりました。

天候が心配されましたが、点火をする頃は晴れ間も見え始めるほどでした。

子供たち、保護者の方等の参加も多く、年の初めから活気のある行事をしていただいたと思います。

餅、芋、マシュマロ等、思い思いのものを焼いて食べられています。皆さんが、今年一年、健康で元気に過ごすことができると思います。

当日、朝早くから準備をしてくださった皆様、昨年末、竹切り等を行ってくださった皆様、当日参加してくださった皆様、大変お世話になりました。



点火の様子

「あいさつ」は、なんなのか？

2学期終業式の校長からの話で、

「冬休みには、自分の中で『不思議?』『知りたい!』と思うことを調べて欲しい」という話をしました。

これを受けて、3年生の溝口蒼真さんが、

①「挨拶」の漢字の意味 ②「おはようございます」、「こんにちは」、「さようなら」の由来を調べて、ノートにまとめてくれました。

挨拶:互いに心を開いて近づく
挨拶:せまる すり上げる

「挨拶」の意味は、「お互いの心を開いて、相手の心に近づいていくこと」だと思った。

「おはようございます」について

「おはようございます」は歌舞伎からできたとされている

役者の準備には時間がかかる

役者は公園開始時刻より、ずっと早い時間から準備

裏方の人などが、ねぎらいの意味を込めて「お早いお着きてございます」と言った

「おはようございます」

これが変化して

自分が疑問に思ったことに気付き、それをどうにかして調べるといふ力は、「課題発見能力」「問題解決能力」として、これからの時代にとっても重要な力になると考えられています。袋小の子供たちが、このような力を身に付けられるよう、学校でも支援していきたいと思ひます。

ひまわり学級1組、2組で研究授業

どちらの学級も算数の授業を行いました。

ひまわり1組では、二等辺三角形や正三角形の性質を理解する学習でした。子供の中から「疑問(問い)」が生まれるように、「おみくじ」の場面を想定した問題を出しました。箱の中から三角形を取り出し、「大吉」「中吉」「小吉」に仲間分けをし、それぞれの性質を見つけ出していきました。

ひまわり2組では、数の概念を確認していく学習でした。2組でも、子供の意欲的な学習になるように「玉入れ」の場面を想定した問題を出しました。



性質を探る様子



数の確認の様子